

ツキノワグマの出没に注意！

ツキノワグマの出没件数は、今年は暖冬の影響等で行動が早くなるなど、7月末時点で174件と昨年同期（107件）の約1.6倍となっています。

また、今年は、5月17日の富山市石田地内、7月28日の富山市八尾町下笹原地内において、春期や夏期には少ない平野部での人身被害が発生しており、引き続き厳重な警戒が必要です。

県民の皆さんには、クマの出没に注意いただき、自身の安全確保や被害の未然防止にご留意ください。

1 夏のクマに注意！

夏は、クマにとってエサが乏しい時期で、エサを求めるなどして行動範囲が広がり、山里周辺はもとより、平野部でも不意に遭遇する恐れがあります。これからの朝夕の農作業や草刈り、お盆のお墓参りなどでは十分ご注意ください。

◇朝夕は山中に入らない！

◇山に入る際は、鈴、笛、ラジオなど音が出るものを携帯し、クマに自分の存在を知らせる！ ヘルメットの着用やクマ撃退スプレーも効果的！

◇住宅・車庫・倉庫等の戸締まりを徹底する！

◇足跡や爪跡、糞を発見した場合は、不用意に近づかず、市町村や警察に連絡する！

◇近距離で出遭った場合は、

- ・目を合わせないようにしながら、ゆっくりと立ち去る！
- ・付近に車や建物など、身を隠す場所がある場合には、すみやかに退避する！
- ・持っているカバンなどで頭部や頸部を守る！

2 秋に向けての備えを万全に！

秋は、冬眠に備えて、食べ物を求めて活発に行動します。クマのエサとなるドングリの実なりが悪い場合は、昨年のように平野部にも出没します。今後の情報に留意いただくとともに、上記の注意事項に加え、出没に備えた早めの対策をお願いします。

◇利用する予定の無い果樹（特にカキ）は早めに実の除去や伐採、生ゴミの適正な処分などクマを引き寄せる誘引物を除去する！

◇地域ぐるみで集落に隣接するやぶや草むらの刈り払いを進める！

◇朝夕の不要不急な外出や農作業等はなるべく控える！

◇キノコ採りはほどほどに！

◇随時、県ホームページで公表しているクマ出没情報地図「クマっぷ」などで出没状況を確認し、頻繁に出没する危険な場所には近づかない！